

海南シルバー だより



1
月号

今月の
おすすめ
ショット



熊野古道藤白坂周辺維持管理事業

新年のご挨拶

理事長 有本 勝則



会員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス禍で大変な時期でした。未だコロナの感染拡大が衰えを知らず流行しておりますが、会員の皆さん方には日頃より、マスクの着用や、手洗いが励行され、お陰様で当センターではコロナに感染した会員はおりません。会員の皆さんの予防対策には、大変感謝いたします。当センターも事業において、コロナ禍の影響を少しは受けたと思っておりますが、請負の契約金額は昨年度と比較すると、十一月末で3.6%の減額となっております。しかしながら、一方派遣では昨年度に比べ契約金額が1.8%と大幅に伸びています。その原因の一つは、行政からの依頼で、八月末から各学校の共用部分の消毒のお手伝いをさせていただいております。これはコロナ予防対策事業の一環です。また会員数におきましては、令和二年三月末では292人の会員数でしたが令和二年六月末では271人と21人が退会しました。この十二月末までには303人と32人の入会者がありました。私たちが海南市シルバー人材センターは、紆余曲折を繰り返しながら、「自主、自立、共働、共助」をモットーに本年度も一歩一歩前進すると共に、会員皆さんのご健康とさまざまな場面で活躍されることを願ひまして、新年のあいさつとさせていただきます。

事務局長 中辻 典子

明けましておめでとうございませう。今年も会員の皆様にとつて健やかで実り多い年であります。昨年同様、会員の皆様にはセンターの運営と活動へのご理解とご支援をいただき誠に有難うございます。事務局では、会員への適格な就業の創出と配分、及び安全管理の徹底が喫緊の課題であると考へております。会員の皆様の知識と経験を活かした就業を可能とする事業展開と適正就業を遵守し、地域、会員のニーズにこたえられるセンターを目指してまいります。このような状況の中ではありますが、益々のご繁栄を心より会員の皆様のご健康と、お祈り申し上げます。



安心して暮らせる



～新たな出会いと交流を求めて～ 会員自主サークル活動



事務所を統合して以来、懸案だった会員同士の交流を目的としたサークル活動を我がセンターでも始動させたいと考えています。

教えてください

センターでは、単に働くだけでなく、いろいろな趣味をもとにしたサークル活動や旅行なども活発に行っていきたいと考えています。その場を通じて仲間づくりをしたり、生活をより豊かに楽しみませんか。そこで会員の皆さんにお願いがあります。

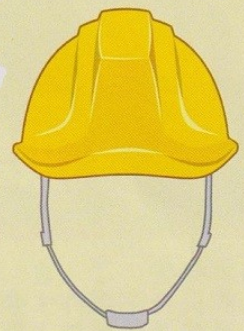


皆さんのご興味のある趣味や習い事を事務局までお知らせください。

皆さんのご希望のあるサークル・同好会などの活動を作っていきたいと考えています。



安全就業心得10ヶ条



日頃から心掛けて

- ①日頃から健康管理に努め、常に健康な状態で就業すること。
- ②仕事の前日は、十分睡眠をとること。
- ③服装・履物・保護具は、それぞれの作業に適したものを着用すること。
- ④仕事を始める前には、必ず準備運動を行うこと。
- ⑤保護具や器具類は使用する前に必ず点検をすること。
- ⑥加齢による身体の機能低下を十分に認識し、絶対に無理をしないこと。
- ⑦仕事をするときには、急いだり慌てたりせず、安全第一を心がけること。
- ⑧共同で作業するときには、合図・連絡を正確に行うこと。
- ⑩行きも帰りも仕事のうち、交通事故に合わないよう注意すること。

「このくらいなら大丈夫。ほんの少しのことだから。」

このような思いでお仕事されてはいませんか？

そんな気の緩みが大きな事故につながります。

どうか、面倒がらずに過信なさらずにお仕事をすすめて下さい。



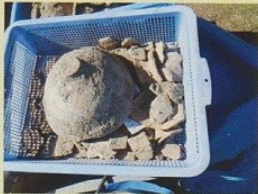


～活動報告 1～

且来地内宅地造成工事に伴う 遺跡発掘調査（発掘作業）

市・県の依頼により発掘作業が行われています。

10月から始まった発掘作業は、年明けもまだ続く予定です。千何百年前の古代の息吹がそこにあると発掘作業されている会員さんは仰っておられました。弥生時代から飛鳥時代などの出土品がたくさん発掘され、中には元の形をそのまま残した土器もあったようです。



～活動報告 2～

且来地内宅地造成工事に伴う 遺跡発掘調査（整理作業）

12月7日から日方小学校にて行われました

且来地内で発掘された数々の出土品を一つ一つ丁寧に洗っていく作業です。刷毛で丁寧に土を洗っていくと、土器に文様が浮かび上がってくることも。皆さん初めての作業ですが、市の職員の方の指導の元、楽しく作業をされていました。



会員の皆さんへ

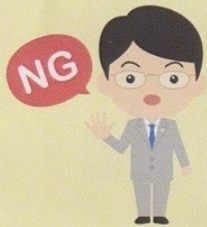


会員証作成 2月26日（金）まで必ずお願いします

このたび新しく会員証を作成させていただくことになりました。
そのため会員証添付用の写真をお撮りさせていただくこととなります。
ご面倒をおかけしますが、令和3年2月26日までに、必ず事務所までお越しください。
どうしてもご無理な場合は事務所までご連絡ください。
※会員証は、会員の皆様の身分を証明する大切なものです。
就業される際は、必ず携帯するようにお願いいたします。

重要

一人一人が責任ある行動を！直接仕事は受けないで



時々、会員が個人で依頼者と交渉し作業を請け負っているという噂が流れてきます。
「シルバー人材センター」は、会員の一人一人が組織の一員になって運営しています。
「自分一人なら大丈夫だろう」というような安易な行動が他の会員やセンターに迷惑をかけることとなります。
また、万が一の事故があったとき、責任の所在が不明瞭になる恐れがあります。
これまでの就業において懇意になられたお客様から直接連絡があった場合は、今まで通り必ずセンターにご一報いただきますようお願いいたします。

配分金の確定申告について

会員の皆さんが請負・委任業務で受け取られた報酬（配分金は、所得税法では「雑所得」として取り扱われます。
課税対象者であれば税務署への申告が必要になりますが、「配分金」については特別控除が認められています。
計算方法は年金額や年齢等の各自の状況によって異なりますので、関係方面にお問合せください。
また、申告に必要な「配分金支払い証明書」は事務所で発行しますので、ご連絡下さい。



会員紹介 ～会員の輪～

第二回目は、福田勝次 さんです。

平成25年1月11日入会。
現在76歳になられる福田さん。
草刈・伐採を得意とされ、お客様からの感謝の電話も度々事務所に届いています。
会員の皆さんからの信頼も厚く、いろんなグループからの助っ人依頼も。もちろん事務所職員も福田さんを頼りにしているだけでなく、おおらかで明るいお人柄に元気をいただいています。



編集後記

令和2年12月21日現在会員数 303名（男性197名 女性106名）

目標としていた会員数300名を令和2年12月に入って突破することができました。
コロナ禍で、何かとご不便をおかけしておりますが、会員の皆さんとは気持ちだけは密にして頑張っております。
本年もよろしくお願いいたします。